

## 杉江 弘-プロフィール -

航空評論家 1969 年慶應義塾大学法学部政治学科卒業、同年日本航空入社。ジャンボジェットやハイテク機を乗務、飛行時間は 2 万 1000 時間。首相フライトや政府要請の特別便を多数操縦。例として湾岸戦争時に難民をホーチミンに、当時は戦後初めてのベトナムへの日の丸機の着陸として記録される。他にもサイクロンで水没し計器着陸のできないバングラデシュのダッカ空港に救援物資を輸送。現在日本の航空会社すべてで採用されているスタビライズドアプローチ(安全な進入着陸方式)は安全推進部所属時代に本人が考案導入したものである。

## シンポジウム趣旨

2014 年の羽田新ルート構想以来既に 5 年、来春の運用開始に向けいよいよ総仕上げの動きが随所に。5 次にわたった説明会もほぼ終了し秋口以降には官製の連絡会や協議会を経て一気に新ルート決定の気配。米軍横田管制との調整、誘導装置の設置、増便枠の割振りなど運航準備も着々と進行している。この間各地で、様々な立場から計画の問題が指摘されて発信や運動も拡がり、その成果や相次ぐ航空機からの部品脱落報道などもあって一定程度の関心と問題認識が一般に拡がってきたが、客観的状況はきわめて厳しい状況にある。そこで“新ルートを問題”と考える唯一点で立場を越えて市民が一同に集い、問題点の客観的整理とともに今何が計画を見直させるために有効か、という視点の共有が喫緊の課題としてこのシンポジウムを企画した。ここで生まれる「知恵とネットワーク」とが、正念場を迎えたこれからの展開に資することを願ってやまない。

## 賛同団体及び賛同者一覧 2019 年 7 月 17 日現在

【SNS】川口市の空も騒音・危険が！@WYZstVArjCgX8dA、KEN@ken023、高橋直己(平和と自治のひろば<facebook>)、にゃあにゃあ@wako5151、飛行機雲見たか@hikokigumomita5、マン点@Imanken、羽田低空飛行に反対する目黒北部住民連絡会@meguro\_hokubu、リバーズ SDG s (羽田都心低空飛行が SDGs 目標達成に阻害となることを地球レベルで理解促進するタスクフォース)、【板橋区】岡本達思(板橋区の生活環境を考える会)、小田順司、小田千代子、川村剛史、川村恭史、清水恵、高橋フミ子、常盤台の景観を守る会・常盤台まちづくり委員会、花村徳雄、松本光子、山田恵一、六郷伸司、渡辺千鶴、【江戸川区】大田美音(航空機の都心低空飛行に反対する江戸川区民の会・代表)、原田光徳、藤田直子、細川浩、新村井玖子、藤居阿紀子、【大田区】伊東和恵、岩井京子(羽田空港増便問題を考える会共同代表)、菅野幸枝、小島洋子、大道寺毅(羽田空港を監視する会)、田谷留美子、柳本悦子、荒川月子、小澤敦子、佐野千代、清水千代、福田綾子、三浦理恵子、宮崎美砂子、室井礼子、野啓子、【川崎市】橋孝(羽田増便による低空飛行に反対する川崎区民の会代表世話人)、【江東区】松橋隆司(江東上空の低空飛行計画撤回を求める会・代表)、高木洋子、【品川区】秋田操(低空飛行ルートに反対する品川区民の会・共同代表)、有田美穂子、井上八重子、加藤孝、加藤千鶴子、酒井洋明(羽田新ルート絶対反対！大井町周辺住民の会代表)、高池慶太(あおぞら東京の会)、長野一郎、平和・環境・人権しながわ、八木裕子、【渋谷区】太田多禾夫、渋谷の空を守る会(世話人会一同)、都民カフェ渋谷、萩原慶一、【新宿区】五味広美、【立川市】塚本秀男、【豊島区】赤坂たまよ、としまの空を考える会(吉田雅明 村上のり子)、【中野区】植田康夫、大橋美紀、斎藤ゆかり、田辺雪子、細野かよこ、菰澤進、松井奈穂、まーば、水越淑子、矢部淳一、【練馬区】浅野美代子、上坂胡桃、菊地靖枝、吉川美佐子、杭本仁奈、栗原和子、杉野恵一、STOP!羽田新ルート・練馬の会(事務局：青木和人、飯野聡)、瀬戸由佳、橋本恵子、松浦敦子、峯沢勝男、向時子、【文京区】岩佐佳英(航空機騒音を考える文京区民の会暫定世話人)、【港区】白金高輪駅周辺の安全安心の街づくりを維持する会、上皇皇后両陛下の仮住まいとなる高輪皇族邸周辺の空の安全を確保する有志会、東京合同法律事務所、増間碌郎(港の空を守る会・共同代表)、【目黒区】街を飛行ルートにしないで@めぐろの会、目黒三田地区の環境を守る会、菅田恵美子、以上